

使用にあたって

平成29年度食育委員会は、「栽培活動における園庭・保育室・調理室の連携～保育所での取組と地域とのつながり～」をテーマに話し合いを重ね、栽培活動の一助となるよう、「栽培活動のポイント」「クッキングレシピ」をまとめました。



子どもたちは、言葉だけではなく、栽培活動やクッキング等の体験を通して様々なことを学習しています。食育に関わる指導者は、栽培活動のねらいを明確に持ちつつ、子どもが主役になれるようサポートすることが大切です。また、栽培活動を通して家庭や地域とつながるよう支援していきましょう。

栽培活動やクッキングが、イベントで終わることなく、日常生活につながっていく契機となるよう、食育の計画を作成しましょう。



ちょっぴりコラム 新保育所保育指針より

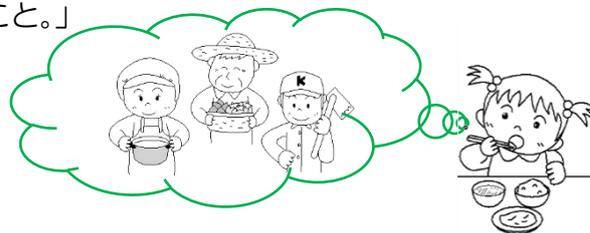
食育の目標は何か

「保育所における食育は、健康な生活の基本としての「食を営む力」の育成に向け、その基礎を培うことを目標とすること。」

栽培活動の目的は何か

「子どもが生活と遊びの中で、意欲をもって食に関わる体験を積み重ね、食べることを楽しみ、食事を楽しみ合う子どもに成長していくことを期待するものであること。」

「子どもが自らの感覚や体験を通して、自然の恵みとしての食材や食の循環・環境への意識、調理する人への感謝の気持ちが育つように、子どもと調理員等との関わりや、調理室など食に関わる保育環境に配慮すること。」



食育の計画に基づいて実施できているか、また振り返りができているか

「乳幼児期にふさわしい食生活が展開され、適切な援助が行われるよう、食事の提供を含む食育計画を全体的な計画に基づいて作成し、その評価及び改善に努めること。」